



# 朱三学校だより

**特別号**  
学校評価特集



平成30年11月2日  
京都市立朱雀第三小学校  
校長 小林 一弘

学校教育目標

**協働・挑戦・前進**

Tel 312-3203

<http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/suzakudai3-s/>

## 前期学校評価の結果から□□□

保護者の皆様のご協力を得て、学校評価アンケートを実施いたしました。お忙しい中ご協力いただき、本当にありがとうございました。

保護者の方からいただきましたご回答の集計結果をグラフにまとめましたので、その結果をお知らせいたします。

### <回答数について>

・約300名の方から回答をいただきました。実施期間の児童数が332名（家庭数266）でしたので、**約90%**の方のご意見をいただいたことになります。

※児童は、A…あてはまる B…どちらかというあてはまる

C…どちらかというあてはまらない D…あてはまらない で答えました。

保護者の方には、A…満足 B…おおむね満足 C…やや不満 D…不満で答えていただきました。

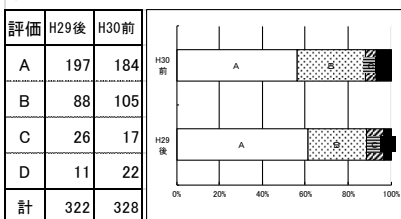
上：H30 前期

下：H29 後期

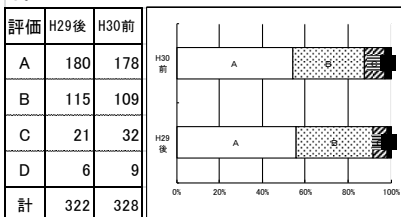
### 児童学校評価～学校生活アンケート～ 平成29年度後期と平成30年度前期の比較

#### 児童学校評価～学校生活アンケート～

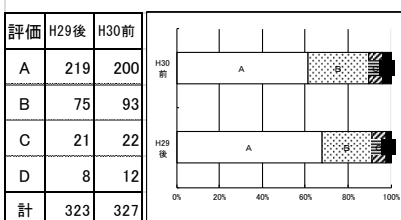
##### ① 学校に来るのが楽しい。



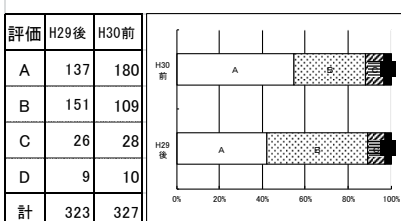
##### ② 授業の中で「できた・わかった・力がついた」と感じる。



##### ③ 担任の先生や他の教職員から大事にされている。

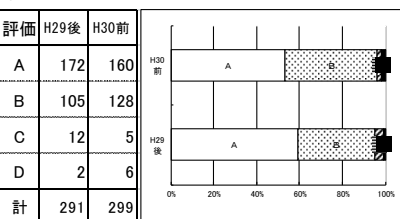


##### ④ 学校のルールやマナーを守っている。

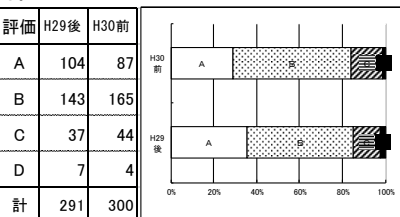


#### 保護者学校評価（１）～保護者から見た子ども～

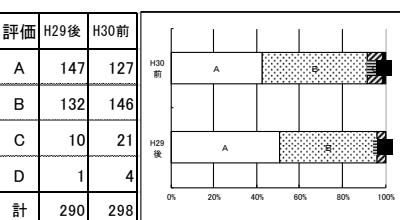
##### ① 毎日楽しそうに学校に通っている。



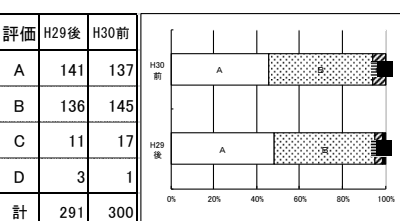
##### ② 学校の学習において、基礎的な力が身についている。



##### ③ 学校の教職員から大事にされていると感じている。

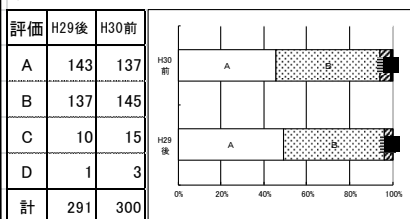


##### ④ 学校のルールやマナーを守っている。

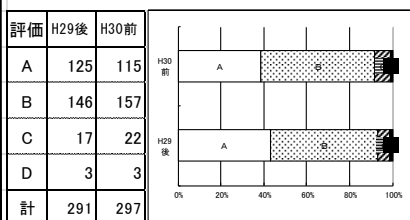


#### 保護者学校評価（２）～保護者から見た教職員～

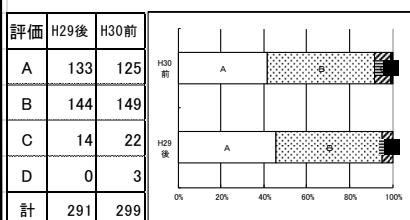
##### ① 子どもが楽しく通える学校になっている。



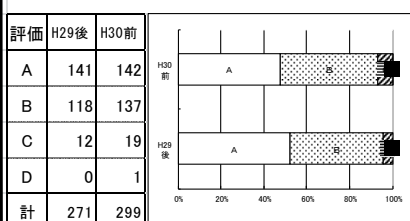
##### ② わかりやすい授業をしている。



##### ③ 子ども一人ひとりを理解し、大切にしようとしている。

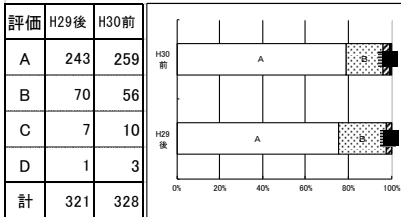


##### ④ ルールやマナーについてきちんと指導している。

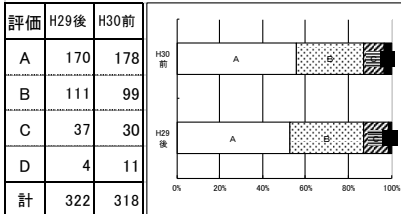


# 児童学校評価～学校生活アンケート～

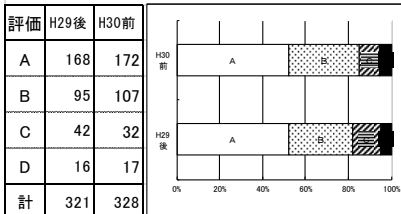
## ⑤ 友達を大切にしている。



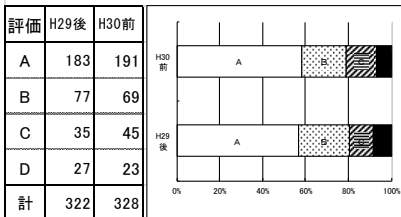
## ⑥ 係活動やお手伝いなど、人のために役に立つことをしている。



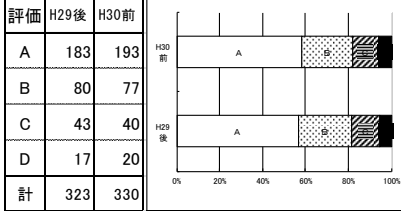
## ⑦ 毎日、早寝早起きをして、朝ごはんを食べている。



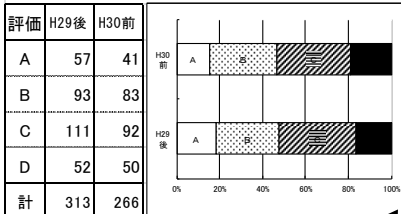
## ⑧ 学校での様子やできごとを家で話している。



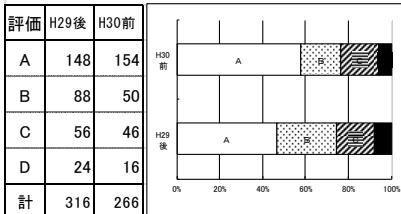
## ⑨ 自分から進んで体を動かしている。



## ⑩ 普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、家で勉強をしていますか。

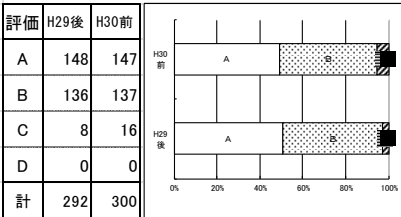


## ⑪ 1週間でどれくらいの時間、本を読んでいますか。(学校での読書も入ります)

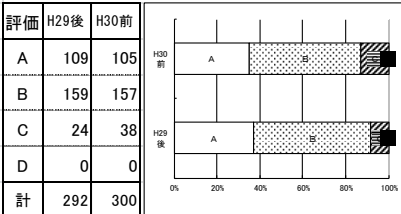


# 保護者学校評価(1)～保護者から見た子ども～

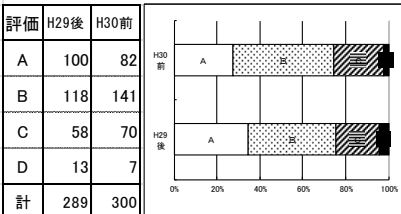
## ⑤ 友達を大切にしている。



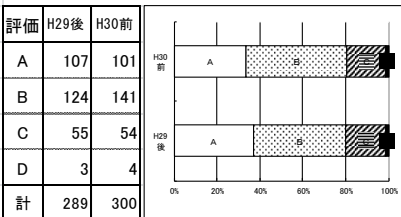
## ⑥ 人のために役に立つことをするように心がけている。



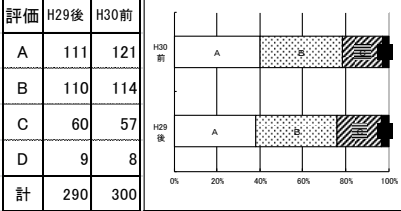
## ⑦ 早寝早起き・朝ごはん・歯磨き・次の日の準備など、基本的な生活習慣を身につけている。



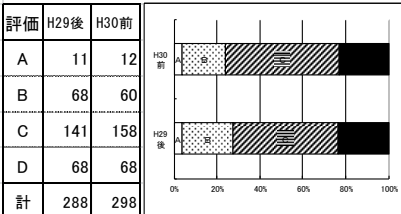
## ⑧ 学校での様子やできごとを保護者に話している。



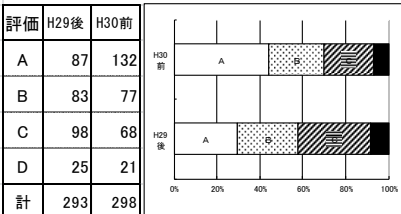
## ⑨ 自分から進んで体を動かしている。



## ⑩ 普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、家で勉強をしていますか。

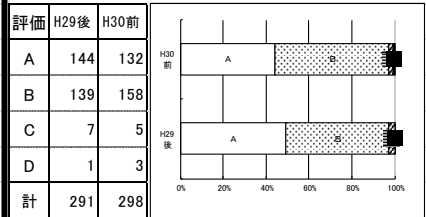


## ⑪ 1週間でどれくらいの時間、本を読んでいますか。(学校での読書も含みます)

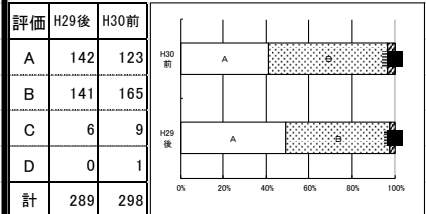


# 保護者学校評価(2)～保護者から見た教職員～

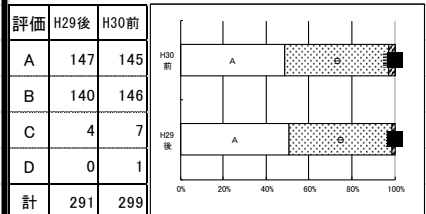
## ⑤ 子どもたちが仲良く過ごせる学級・学校づくりをしている。



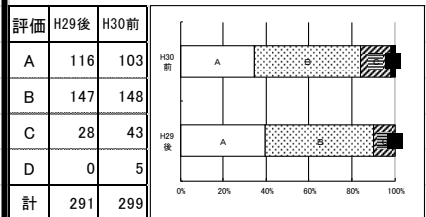
## ⑥ 係活動やお手伝いなど、人のために役立つ行動を認め、進めるような学級・学校づくりをしている。



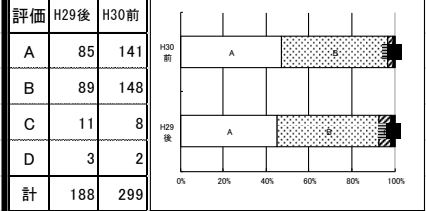
## ⑦ チャイムなどを守り、リズムある学校生活を送らせている。



## ⑧ よいことでもそうでないことでも、家庭に学校・子どもの様子を伝えている。



## ⑨ 運動好きな子どもを育てようとしている。



- ⑩ A・・・2時間以上  
B・・・1時間以上、2時間未満  
C・・・30分以上、1時間未満  
D・・・30分未満

☆1年生児童(前期のみ)は、⑩⑪の項目のアンケートを行っていません。

- ⑪ A・・・1時間以上  
B・・・30分以上、1時間未満  
C・・・30分未満  
D・・・全く読んでない

## 楽しく通える学校を目指して・・・

児童への設問1「学校に来るのが楽しい。」では、A・Bの割合が29年度後期と同様に88%を超えました。この結果から、子どもたちは学校生活を楽しみ、前向きな気持ちで過ごしている様子がうかがえます。しかし、Aの割合だけに着目すると、児童・保護者ともに29年度後期に比べて低い割合です。また、設問3「担任の先生や他の教職員から大事にされている。」も、A・Bの割合が90%近い一方で、Aの割合だけでは29年度後期より減少しています。このA評価減少の結果は、学校全体で厳しく受け止め、今後、すべての児童が「学校が楽しい。みんなから大事にされている。みんなを大事にする。」という思いをもてることを目指して、教職員一丸で一人一人の児童としっかり向き合っていきます。

## すべての児童に「学び」が実感できる授業を目指して・・・

児童への設問2「授業の中で、できた・わかった・力がついたと感じる。」では、A・Bの割合が29年度後期よりも減少しています。それに関連して保護者への設問「学習において基礎的な力が身についている」「わかりやすい授業をしている」のAの割合も、29年度後期より減少しています。本校では、算数科を研究教科として定め、「児童が主体的に学ぶこと」「全ての児童に学びのある授業」を目指して授業改善に取り組んでいます。今回の結果を受け、後期では、さらにA・Bの回答率が増加していくように、授業改善はもちろんのこと、学習環境や学習習慣の見直しなど、さらなる指導の改善を行っていきます。

設問11「1週間でどれくらいの時間、本を読んでいますか。」では、昨年度後期に比べて大幅にAの回答率が増えています。これは、学校で毎日朝読書の時間を設けて「全員が読書をする環境」をつくっていることや、ご家庭でも子どもたちの読書について日頃からお取組いただいている成果だと考えられます。「読書」には様々な効果があります。例えば「語彙力が増える、文章を書く力が身に付く、想像力が高まる」などです。そして、何よりも大切な「読書が楽しい」という感情は、本の世界を十分味わうことで芽生えるものだと思います。そこで、「読書の秋」といわれるこの時期に、学校での朝読書に加えて、ご家庭でも「ノーメディアタイム」を設けてみてはどうでしょうか。

### 「ノーメディアタイム」とは・・・？

テレビやゲーム、スマホなどの情報機器を使用しない静かな環境をつくり、大人も子どもも読書を楽しみます。たとえ30分でも取り組むと、意外と集中して本の世界に入り込むことができるので、楽しい時間になります。そんな環境づくりから取り組むのはおすすめです。



家庭学習や読書に関しては『学校からの働きかけ』と『ご家庭での関わり』のどちらも大切です。今後とも、ご家庭と連携しながら、よりよい子どもたちの育成へ向けて努力を続けていきます。よろしくお願いいたします。

## ルールやマナーを守る意識の高まりを目指して・・・

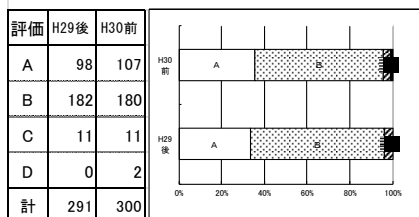
児童への設問4「学校のルールやマナーを守っている。」では、自信をもって「あてはまる」と答えた児童が、29年度後期よりも大きく増加しています。しかし、保護者への設問4のA評価は減少していることから、「まだまだできていない」と思っておられる保護者の方が多いということが分かります。学校では、授業や学校生活、様々な行事の活動で、ルールやマナーを守ることの大切さを、各学年に応じて話し合うようにしています。

今後も「叱られるからやめておこう」ではなく、なぜ正しいルールやマナーを守ることが大切なのか子ども自身が考え、「みんなが気持ち良く過ごすために進んで守ろう」という意識を高めていけるように取り組んでいきます。

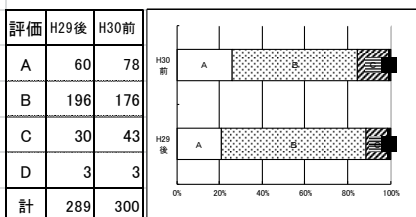
# 保護者学校評価（3）～保護者の家庭教育～ 平成29年度後期と平成30年度前期の比較

（A…満足, B…おおむね満足, C…やや不満, D…不満） 全校 平成30年度 京都市立朱雀第三小学校

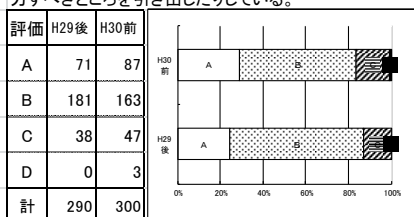
① 学校に気持ちよく通えるように支援している。



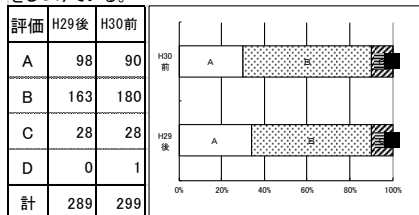
② 学ぶ目的をもたせ、やる気を引き出すように関わっている。



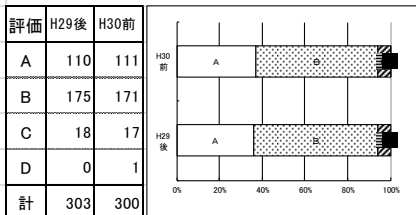
③ 子どものノートや作品を見て、よいところをほめたり努力すべきところを引き出したりしている。



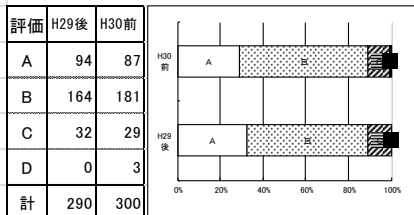
④ あいさつの習慣や善悪の判断など、守るべきことについては自分の子・他人の子に関わらず、温かく厳しく子どもをしつけている。



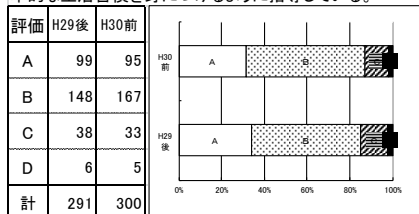
⑤ 友達を大切にすることの大切さを伝え、子どもたちが仲良く過ごせるように関わっている。



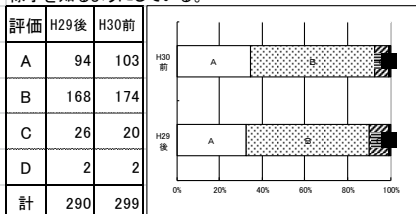
⑥ お手伝いなど、家族や他の人のために役に立つ行動の大切さを伝え、できることをさせようとしている。



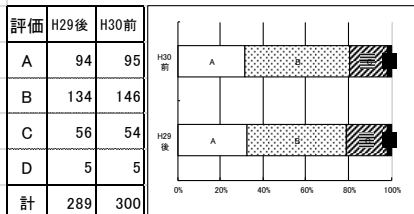
⑦ 早寝早起き・朝ごはん・歯磨き・次の日の準備などの基本的な生活習慣を身につけるように指導している。



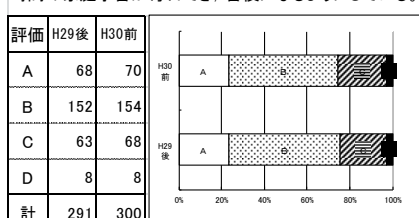
⑧ おたよりやHP、家庭訪問などを通して、学校・子どもの様子を知るようにしている。



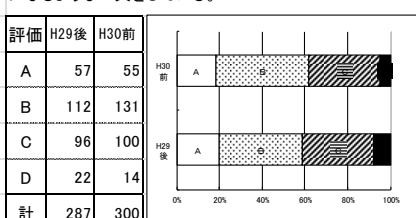
⑨ 子どもが進んで体を動かすようにはたらきかけている。



⑩ 家庭での学習環境や雰囲気作りなど、学年に見合った時間の家庭学習が毎日でき、習慣になるようにしている。



⑪ 家庭で読書できる環境や雰囲気作りなど、読書が習慣になるような工夫をしている。



## 保護者の家庭教育の自己評価の結果から・・・

全体的には、どの項目（⑩⑪は除く）もA・B合わせて80%以上の満足度が見られました。その中でも、⑦「早寝早起き・朝ごはん・歯磨き・次の日の準備などを身につけるように指導している」、⑧「おたよりやHP、家庭訪問などを通して、学校・子どもの様子を知るようにしている」は、29年度後期よりもA・B合わせた評価が増加しています。

学校では、日々の生活はもちろん、月1回「ほけん・安全の日」を設けて、ほけんだよりや給食だよりを活用しながら「心や体、食育」についての指導を行っています。また、各学級の週予定表やホームページでは、学校での様子や今後の取組についてお知らせするようにもしています。今回の結果からは、ご家庭でも、子どもたちのよりよい生活習慣が身に付くように日々サポートしていただいたり、学校の様子もチェックしていただいたりしていることが分かりました。今後も子どもたちのよりよい学校生活のためにご支援・ご協力をよろしくおねがいいたします。

このほか、記述式で記入していただいたご意見もいただきました。皆さまからいただいた貴重な評価やご意見を、今後の取組に活かしていきます。2回目は2月実施を予定しております。よろしくお願いいたします。